

■インドネシア：三菱重工、パイトン発電所増設プロジェクトを始動

三菱重工は2010年4月14日、同社が建設を受注したパイトン石炭火力発電所増設プロジェクトが本格的に動き出すと発表した。この発表は、国際協力銀行（JBIC）および市中8銀行と、プロジェクトの実施主体であるIPP事業会社のパイトン・エナジー社がプロジェクトファイナンス契約を締結したことを踏まえたもの。同プロジェクトは、ジャワ島東部のパイトンにある既設発電所の隣接地に新たに81.5万kWの超臨界圧ユニット1基を増設するもので、2012年の運開を予定している。また運用開始から30年間にわたってインドネシア国有電力会社に電力を販売することになっている。パイトン・エナジー社には三井物産他が出資している。